



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 NSユニテッド海運株式会社
コード番号 9110 URL <https://www.nsuship.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山中 一馬
問合せ先責任者 (役職名) 経理グループリーダー (氏名) 小林 勝利 TEL 03-6895-6407
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	112,354	△14.1	12,194	△41.0	13,827	△42.7	10,989	△43.4
2023年3月期第2四半期	130,836	45.9	20,673	82.9	24,128	130.6	19,426	122.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 11,313百万円 (△39.5%) 2023年3月期第2四半期 18,705百万円 (103.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	466.30	—
2023年3月期第2四半期	824.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	282,871	144,122	50.9
2023年3月期	275,784	137,405	49.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 144,122百万円 2023年3月期 137,405百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	170.00	—	195.00	365.00
2024年3月期	—	80.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	100.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	204,200	△18.6	18,100	△44.3	17,300	△48.3	13,900	△49.6	589.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）、 除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	23,970,679株	2023年3月期	23,970,679株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	404,834株	2023年3月期	404,688株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	23,565,951株	2023年3月期2Q	23,566,261株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。なお、本日付で「2024年3月期 第2四半期業績予想数値と実績値との差異及び通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」を別途開示しておりますので、併せてご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2023年10月31日（火）に当社ウェブサイトに掲載致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	増減額 (増減率)
売上高	130,836	112,354	△18,482 (△14.1%)
営業利益	20,673	12,194	△8,479 (△41.0%)
経常利益	24,128	13,827	△10,301 (△42.7%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,426	10,989	△8,438 (△43.4%)

為替レート(円/US\$)(6ヶ月平均)	130.83	139.00	8.17 (6.2%)
燃料油価格※(US\$/MT)(6ヶ月平均)	705	541	△164 (△23.3%)

※適合油を含む全油種平均価格を基に算出

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年9月30日までの6ヶ月間)の当社グループの売上高は1,123億54百万円(前年同期比184億82百万円減)、営業利益は121億94百万円(前年同期比84億79百万円減)、経常利益は138億27百万円(前年同期比103億1百万円減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は109億89百万円(前年同期比84億38百万円減)となりました。

当第2四半期連結累計期間の外航海運事業において、ドライバルクにつきましては、世界的な資源高に伴うインフレに対する各国の金融引き締めや、中国経済の不透明感が下押し圧力となりました。ケープ型撒積船(18万重量トン型)市況は、中国の不動産不況に伴う鉄鋼原料輸送需要の鈍化懸念や、新型コロナウイルスに対する港湾の検疫体制の緩和に伴う滞船の解消で船腹需給が緩んだことから下落を続け、主要5航路平均用船料は一時9千ドルを下回りました。季節要因から9月には上昇に転じましたが、4~9月平均は約1万4千ドルと、前年同期を下回りました。パナマックス型以下の中小型撒積船(2~8万重量トン型)につきましても、大型船と同様に、期中前半は下落基調となりましたが、8月以降は主に南米からの好調な穀物輸送需要を受けて市況が改善しました。VLGC(大型LPG運搬船)につきましては、LPGの旺盛な輸送需要に支えられ、期中を通じて市況は高水準を維持しました。

このような状況下、期中に進行した円安が収益を押し上げたものの、前年同期比で減収減益となりました。

内航海運事業のうち、ドライバルクにつきましては強弱の入り混じる内容となりました。セメント関連貨物の輸送量は、建設業の輸送需要減少や台風の影響を受けて前年同期を下回りました。また、鉄鋼関連貨物につきまして、鋼材輸送部門の輸送量は前年同期を下回った一方で、鉄鋼原料輸送につきましては、船隊規模の増強により稼働日数が増加したことを受け、輸送量は前年同期比で増加しました。タンカーにつきましては、LNG輸送・LPG輸送ともに効率運航に努めたものの、台風の影響による船舶稼働率の低下、需要減退の影響により輸送量は低迷しました。

このような状況下、長期輸送契約に加えスポット輸送需要を取り込んだことで、内航海運事業の業績は前年同期比で増収増益となりました。

なお、当社グループの事業構成は海上輸送業がほぼ全体を占めており、連結売上高に占める外航海運事業の割合は約9割、内航海運事業の割合は約1割となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は2,828億71百万円となり、前連結会計年度末比70億87百万円の増加となりました。このうち流動資産は主として現金及び預金の増加により、57億83百万円増加しました。固定資産は主として船舶の増加により、13億4百万円増加しました。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、3億70百万円増加の1,387億50百万円となりました。流動負債は主として契約負債の増加により3億23百万円増加しました。固定負債は主として特別修繕引当金の増加により47百万円増加しました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金支払いの差引による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ67億17百万円増加し、1,441億22百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	通期			
	前回予想	今回予想	前回予想比	
			増減額	増減率
売上高	194,100	204,200	10,100	5.2%
営業利益	15,600	18,100	2,500	16.0%
経常利益	14,600	17,300	2,700	18.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	12,300	13,900	1,600	13.0%

※前回予想（2023年7月31日）及び今回予想における第3・4四半期の対米ドル円換算率及び燃料油価格の前提は以下の通りです。

第3・4四半期前提	前回予想	今回予想
対米ドル円換算率	US\$=130.00円	US\$=135.00円
燃料油価格 ※	US\$549/MT	US\$587/MT

※適合油を含む全油種平均価格を基に算出

第3四半期以降のドライバルク市況につきまして、足元では中国の鉄鋼原料輸送需要が回復基調にあること、南米産穀物の輸出が好調であることを受け市況は上昇傾向にあります。一方で、第4四半期以降は季節要因による市況の軟化が見込まれるほか、引き続き中国の不動産不況、世界経済の減速懸念が輸送需要に与える影響も懸念されます。

第2四半期連結累計期間の業績、及び第3四半期以降の当社を取り巻く事業環境を踏まえ、2023年7月31日付けで公表した2024年3月期通期の連結業績予想を上述の通り修正致します。第3四半期以降の前提条件につきましては、対米ドル円換算率を135.00円、燃料油価格は適合油を含む平均消費価格(全油種)をトン当たり587ドルと予想しております。

なお、当社は株主への利益還元を経営上重要な施策の一つとして位置づけ、年間配当性向を「連結業績ベースの概ね30%」とする方針をとっております。

2024年3月期の中間配当につきましては、前回発表予想通りの1株当たり80円とすることを本日開催の取締役会で決議し、期末配当予想につきましては、上記通期連結業績予想の修正を踏まえ1株当たり100円とし、年間配当金を1株当たり180円と予想しております。

本日、別途「2024年3月期 第2四半期業績予想数値と実績値との差異及び通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」を開示しておりますので、併せてご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,314	34,480
受取手形、営業未収金及び契約資産	32,297	32,086
有価証券	10,000	10,000
棚卸資産	13,382	13,763
前払費用	5,220	6,152
デリバティブ債権	144	382
その他流動資産	3,375	3,651
貸倒引当金	△14	△13
流動資産合計	94,718	100,501
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	165,140	167,080
建物（純額）	278	267
土地	397	397
建設仮勘定	3,689	2,848
その他有形固定資産（純額）	215	241
有形固定資産合計	169,718	170,835
無形固定資産	1,609	1,496
投資その他の資産		
投資有価証券	4,420	4,942
長期貸付金	10	10
繰延税金資産	3,124	2,925
退職給付に係る資産	1,640	1,614
その他長期資産	545	549
投資その他の資産合計	9,739	10,040
固定資産合計	181,066	182,370
資産合計	275,784	282,871

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	13,755	13,363
短期借入金	19,685	20,010
未払金	245	164
未払費用	248	291
未払法人税等	4,110	2,844
契約負債	4,797	6,268
賞与引当金	758	758
役員賞与引当金	59	10
デリバティブ債務	785	757
その他流動負債	5,587	5,888
流動負債合計	50,031	50,354
固定負債		
長期借入金	81,102	80,841
繰延税金負債	631	700
特別修繕引当金	6,469	6,692
退職給付に係る負債	147	163
その他固定負債	0	0
固定負債合計	88,349	88,396
負債合計	138,379	138,750
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,300	10,300
資本剰余金	17,181	17,181
利益剰余金	109,646	116,039
自己株式	△997	△998
株主資本合計	136,129	142,522
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,770	2,131
繰延ヘッジ損益	△401	△262
為替換算調整勘定	△32	△170
退職給付に係る調整累計額	△62	△100
その他の包括利益累計額合計	1,276	1,599
純資産合計	137,405	144,122
負債純資産合計	275,784	282,871

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高		
海運業収益及びその他の営業収益	130,836	112,354
売上原価		
海運業費用及びその他の営業費用	106,819	96,430
売上総利益	24,016	15,924
一般管理費	3,343	3,730
営業利益	20,673	12,194
営業外収益		
受取利息	5	7
受取配当金	126	155
持分法による投資利益	—	17
為替差益	3,289	1,988
その他営業外収益	618	158
営業外収益合計	4,038	2,325
営業外費用		
支払利息	562	684
持分法による投資損失	3	—
その他営業外費用	17	8
営業外費用合計	583	692
経常利益	24,128	13,827
特別利益		
固定資産売却益	1	12
投資有価証券売却益	77	59
特別利益合計	78	71
税金等調整前四半期純利益	24,206	13,898
法人税等	4,780	2,909
四半期純利益	19,426	10,989
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,426	10,989

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	19,426	10,989
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△333	361
繰延ヘッジ損益	△394	139
為替換算調整勘定	△53	△193
退職給付に係る調整額	△6	△38
持分法適用会社に対する持分相当額	64	55
その他の包括利益合計	△721	324
四半期包括利益	18,705	11,313
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,705	11,313

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	24,206	13,898
減価償却費	8,876	8,906
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6	△1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8	△0
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△54	△50
特別修繕引当金の増減額 (△は減少)	351	139
退職給付に係る資産及び退職給付に係る負債の増減額	△52	△12
受取利息及び受取配当金	△131	△162
支払利息	562	684
為替差損益 (△は益)	△1,425	△923
持分法による投資損益 (△は益)	3	△17
有形及び無形固定資産売却損益 (△は益)	△1	△12
投資有価証券売却損益 (△は益)	△77	△59
営業債権の増減額 (△は増加)	△9,011	211
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,475	△377
営業債務の増減額 (△は減少)	2,683	△401
未払金の増減額 (△は減少)	△19	△5
その他	3,328	961
小計	25,763	22,779
利息及び配当金の受取額	131	162
利息の支払額	△546	△677
法人税等の支払額	△5,032	△4,091
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,316	18,172
投資活動によるキャッシュ・フロー		
船舶の取得による支出	△1,639	△8,247
その他の固定資産取得による支出	△33	△127
その他の固定資産売却による収入	1	16
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
投資有価証券の売却及び償還による収入	172	139
その他	14	49
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,489	△8,175
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△70
長期借入れによる収入	—	8,607
長期借入金の返済による支出	△8,422	△10,488
自己株式の取得による支出	△1	△1
配当金の支払額	△4,465	△4,583
その他	△173	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,061	△6,535
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,155	754
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,922	4,216
現金及び現金同等物の期首残高	31,215	40,264
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,137	44,480

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	外航海運事業	内航海運事業	計				
売上高							
顧客との契約 から生じる収 益	118,171	12,664	130,836	—	130,836	—	130,836
外部顧客への 売上高	118,171	12,664	130,836	—	130,836	—	130,836
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	6	6	186	191	△191	—
計	118,171	12,670	130,841	186	131,027	△191	130,836
セグメント利益	20,400	275	20,675	△4	20,672	1	20,673

(注) 1. 「その他」の区分には、情報サービス業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額1百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	外航海運事業	内航海運事業	計				
売上高							
顧客との契約 から生じる収 益	98,631	13,723	112,354	—	112,354	—	112,354
外部顧客への 売上高	98,631	13,723	112,354	—	112,354	—	112,354
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	4	4	205	208	△208	—
計	98,631	13,727	112,358	205	112,562	△208	112,354
セグメント利益 又は損失 (△)	11,221	983	12,204	△12	12,192	2	12,194

(注) 1. 「その他」の区分には、情報サービス業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額2百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。